

令和2年5月14日

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

代表取締役社長 野崎 秀則

## ユニバーサルデザインな遊び場づくりに向けて 品川区 子どもたちのアイデア等を活かした公園づくりを支援

株式会社オリエンタルコンサルタンツ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎秀則）は、品川区より「子どもたちのアイデア等を活かした公園づくり基本構想委託」を受託し、「子どもたちのアイデア等を活かした公園づくりワークショップ」（計5回）の開催を支援しました。

ワークショップは区内の小学校及び特別支援学校の生徒（参加者は公募及び抽選にて決定）が参加し、障がい疑似体験、ユニバーサルデザインな遊び場づくりに関するレクチャー、遊びのアイデア出し、公園計画案の模型制作等を実施しました。

※このプロジェクトは、「区民と区の協働で、『わたしたちのまち』品川区をつくる」という品川区基本構想の理念に基づく「子どもたち自身が公園を計画する」というコンセプトに基づき、障がいをもつ子どもたちも楽しめるユニバーサルデザインに配慮された公園（遊具）整備のアイデアを考えていくものです。

### ◆子どもたちのアイデア等を活かした公園づくりワークショップ

第1回  
10/27

目的：お互いのことを知る、アイスブレイク、  
遊びのタイプを見つける  
内容：自己紹介、遊びマップづくり

第2回  
11/17

目的：人の多様性及び多様なニーズがあること  
に気付く  
内容：特別支援学校へのインタビュー

第3回  
12/15

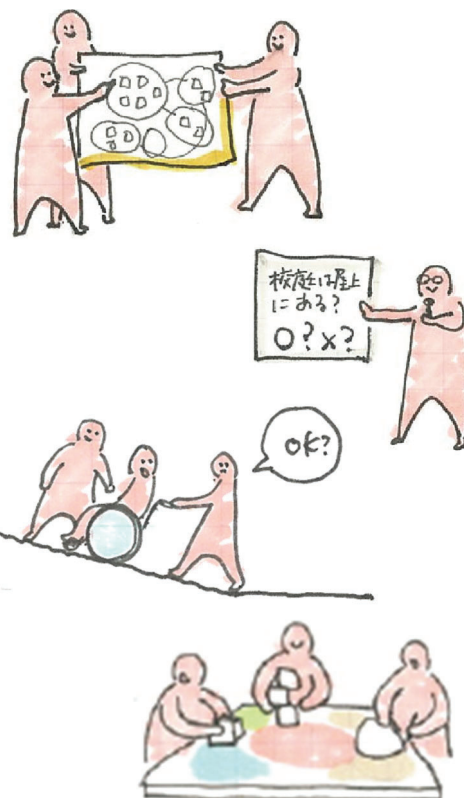
目的：公園に含まれる様々な工夫に気付く  
内容：先進事例公園の見学、障がい疑似体験

第4回  
1/19

目的：ユニバーサルデザインの観点を学ぶ  
内容：レクチャー、アイデアカード作成（遊び  
のアイデア出し）

第5回  
2/9

目的：子どもたちによるアイデア出し  
内容：アイデアカードを基にした  
公園計画案の模型作成



※3月上旬に予定していた第6回ワークショップ（公園計画案お披露目＋発表会）は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため延期となりました。

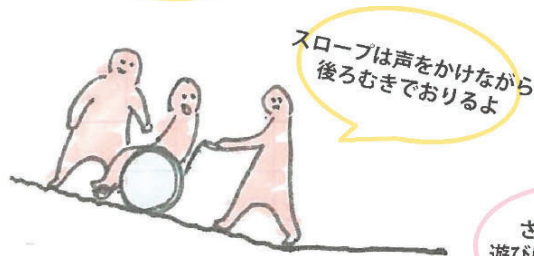
当社は今回のワークショップで得られたアイデア等を活かし、品川区内の公園改修にかかる設計を進め、ユニバーサルデザインな遊び場づくりの推進に向けて貢献して参ります。

○先進事例公園の見学・障がい疑似体験



アイマスクをつけても遊べるかな?

すべり台もすべってみよう



さがが急で遊びにくい...

車いすに乗ると目線がひくくなるね



水を出すボタンがおしにくいな...

車いすに乗ったまま遊べるけど少し高いな...



車いすを体高余して、行きたい場所に行けなかったから、車いすの人でも楽しく遊べるようにしたいです。



○公園計画案の模型作成



発注機関：品川区 防災まちづくり部 公園 契約期間：R1.8.29～R2.3.19

Web サイト <https://www.city.shinagawa.tokyo.jp/PC/kankyo/kankyo-park/20191121171643.html>

＜本資料に関するお問い合わせ先＞  
株式会社オリエンタルコンサルタンツ  
TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011  
URL: <http://www.oriconsul.com/>  
統括本部 宮内、丸山